

平成 31 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 アジアの誇り・プレアビヒア日本協会

1 事業の成果

ユネスコによる世界文化遺産プレアビヒア寺院は世界遺産指定（2008年7月）から11年を経過し、日本、アメリカ、中国、インド、イタリア、タイなど、関係各国の積極的な協力活動が始まりました。当協会も2009年4月の設立以来、カンボジア政府と協力し世界文化遺産地域の住民生活自立に向けた支援活動を継続してきております。昨年来、現地エコビレッジ地区も近代化に向かった変化が押し寄せており、道路整備や電化の進展など、村人たちの生活も大きく変わりつつあります。

当協会の本年度の現地活動で特筆すべき事は、大規模な乾期灌漑施設を整備すべく、日本外務省の「日本NGO連携無償資金協力事業」への提案と採択があり、その実施に向けた地域住民との協力と連携体制の整備が挙げられます。乾期灌漑用の大規模溜池の建設と配水設備の整備、乾期農業栽培の試験を目指し、2020年2月から主にエコパークを起点に事業が開始されました。さらに、民間企業からの環境事業に関する助成を得て、花畑公園、果樹公園、森林公園などの整備を2020年1月から住民と共に着手し、過去の緑化事業を、さらに推進する事となりました。また、協会会員有志も現地を訪問し、さまざまな交流も継続されています。

以下、具体的な活動状況を報告する。

（1）環境教育と植樹活動

地域住民、および現地の政府機関NAPV（National Authority for Preah Vihear）も連携して、エコパーク及び近隣地区の整備にあわせて、将来の地域環境確保を目指し、高木・中木・低木を組み合わせた植樹の推進と地域環境の確保を目指した「住民との連絡会議」を設け、環境保全の大切さを理解する勉強会議を開催した。また、環境保全の手段としての植樹実施の計画を共同で作成し、花畑公園、果樹公園、森林公園の整備を企画し、苗木の確保と、一部植樹を実施した。過去に整備したエコパークの周囲を結ぶ道路沿いのヤシの木並木道は着実に成長し、植樹時に70-80cmのヤシの木が、1mを超えるまでに成長した。次年度以降も、花畑の生育、果樹公園の生育が村民の楽しみとなりつつある。

（2）農村支援活動

カンボジア政府から当協会に貸与されているエコパーク（12haの土地）では、地域でのパイロットファームとしての役割を果たし、先進的なオーガニック農業の試行とともに、乾期水資源確保のための配水タンクの整備や配水パイプネットワークの整備により、安定した農業展開を実現し、収穫を得ることが可能となった。

当協会は地域住民（農民）と共に、新規開拓地域の農村支援活動の一環として、外務省NGO連携無償資金協力事業の導入検討を行い、今年度採択に結び付け、次年度以降農業インフラの整備を実現できることとなった。

（3）会員増強活動（含むホームページ刷新）

会員増強活動と同時に当協会のイメージアップを目的として、HPやフェイスブック、ツイッターなど

での情報発信を積極的に実施。特に、HPでは会員各位の交流や、協会の情報開示を積極的に行い、2019年4月から2020年3月の間で、17件の情報発信を行うとともに、昨年来の企画であった、機関広報誌を4月と10月に発行、さらに2019年10月には、協会の10周年を記念した講演会と記念誌の発行を実施し、企業会員の増加、賛助会員の増強を達成した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,744】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
アジア地域の遺跡周辺自然環境保全、修復事業	遺跡周辺整備 (遺跡周辺道路の美化活動)	年間	カンボジア国プレアビヒア遺跡周辺、エコビレッジ地区	180人	住民及び訪問観光客	住民5,000人、観光客300,000人	0
	環境保全地域と開発推進地域に関する研究と協議 (コンセプト作成、提案協議、現地調査)	年間	カンボジア・エコビレッジ地区、東京法人事務所	20人	住民及び訪問観光客	住民5,000人、観光客300,000人	28
植林、植樹、苗木の育成および事前調査事業	植林 (エコパークを中心とした植林)	年間	カンボジア・エコパーク、東京法人事務所	85人	住民	5,000人	1,139
地域住民の生活向上と自立のための人材教育、職能訓練、農業支援事業	農村支援、オーガニック農業技術支援事業計画実施の基礎調査実施に向けた地域住民との協議実施	年間	カンボジア・エコビレッジ地区、東京法人事務所	158人	住民	5,000人	3,143
遺跡並びに周辺地域の観光資源開発支援事業	観光農園コンセプト作成、提案、協議 中長期の事業計画の作成準備	年間	カンボジア国プレアビヒア遺跡周辺、東京法人事務所	25人	住民、滞在者 観光客	住民4,000人 滞在者3,000人/月 観光客300,000人/年	79
	観光プログラム開発 エコツアーリズム計画の提案 遺跡ツアー計画の提案	年間	カンボジア国プレアビヒア遺跡周辺、東京法人事務所	10人	観光客 雇用者	観光客300,000人/年 20,000人/年 (雇用促進者)	0
子どもたちのための教育支援事業	協会員による教育支援活動(文化遺産・環境保全・スポーツ交流教育)	年間	カンボジア国プレアビヒア地区小学校	75人	子供たち	300人	1,115
日本のNGOと海外NGOとの連絡調整および交流支援事業	・日本及び海外他NGOとのネットワーク作り	年間	カンボジア国プレアビヒア遺跡周辺	60人	NGO関係者、カンボジア青年	1,000人	0
遺跡全般に係る広報事業	広報活動 ホームページ更新 会報誌企画	年間	カンボジア国プレアビヒア遺跡周辺、東京法人事務所	70人	関心ある一般市民	1,000人	240

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品販売事業	なし	なし	なし	なし	0
機関誌等への 広告掲載事業	なし	なし	なし	なし	0